

Acronis Backup & Recovery 11

簡単 P2V ガイド

2011 年 11 月 1 日 ver1.0 [初版]

移行対象マシンにおけるイメージ作成手順

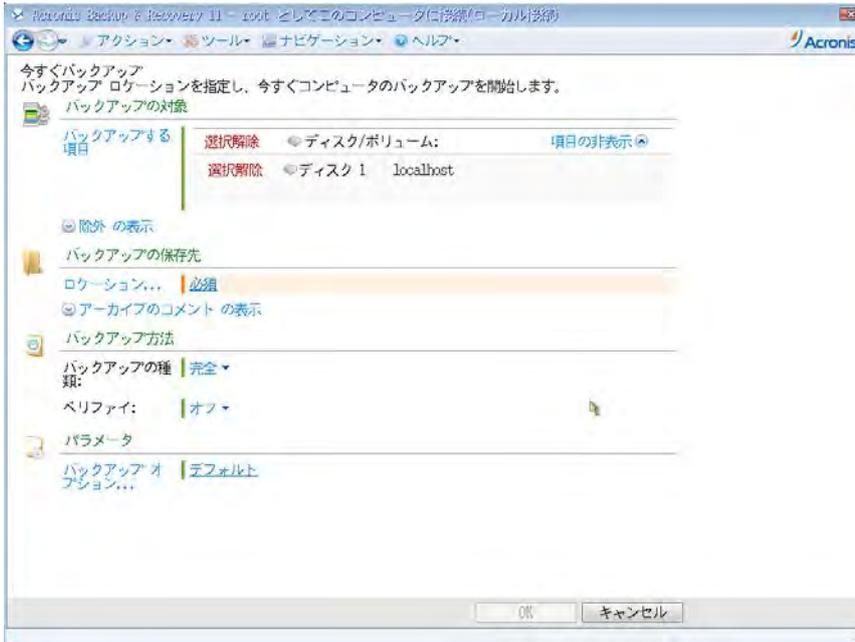
1. ドライブに CD/DVD をセットして、マシンを起動します。
2. しばらくすると下のような画面になりますので、[Acronis Backup & Recovery 11] をクリックします。



3. 次の画面で [今すぐバックアップ] をクリックします。



4. バックアップタスク作成画面が表示されます。



5. [バックアップの対象] - [バックアップする項目] をクリックし、バックアップ対象となるディスクまたはパーティションを選択します。[OK] をクリックして画面を閉じます。

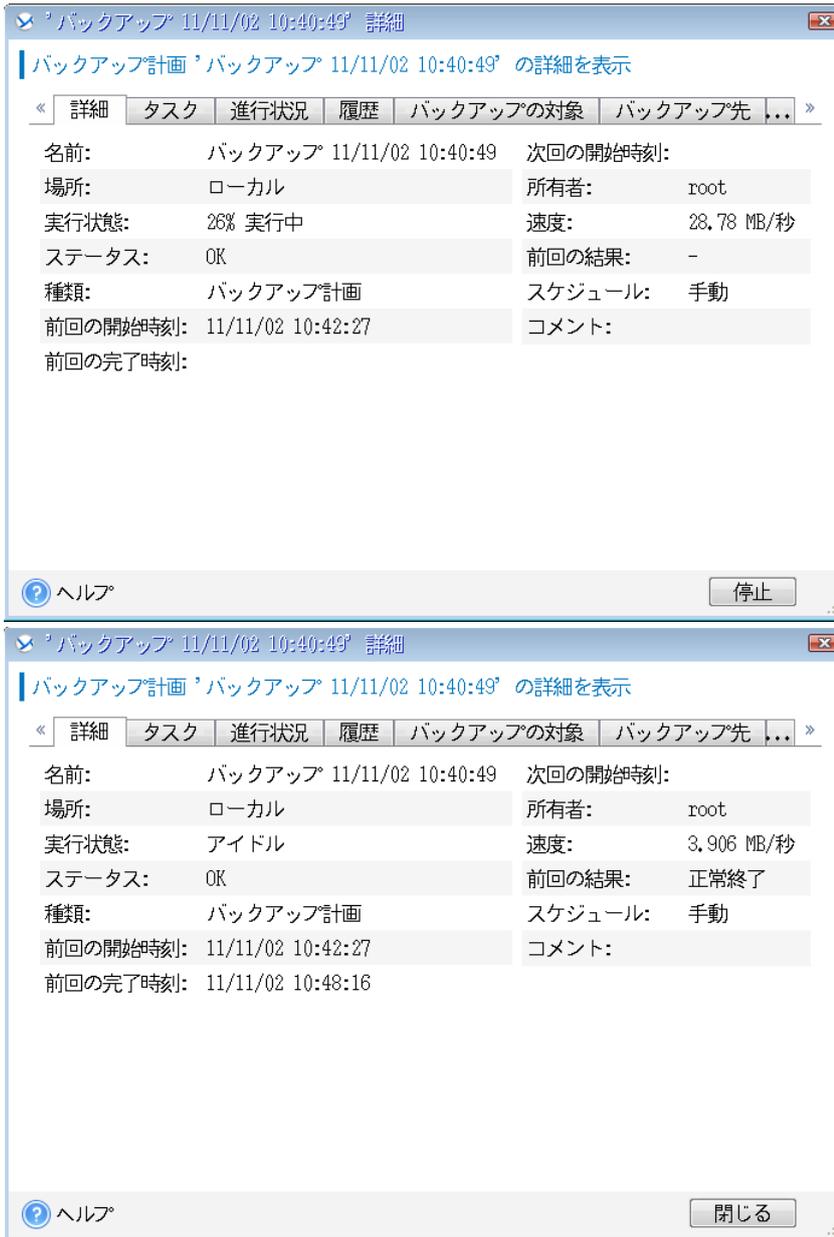
6. [バックアップの保存先] 下の [ロケーション] をクリックし、保存先を指定します。
[OK] をクリックして画面を閉じます。

※バックアップしようとしているディスクまたはパーティションと同じ場所を保存先として指定しないでください。

7. 画面右下の [OK] ボタンをクリックし、バックアップタスクを開始します。



8. バックアップ処理が開始されます。完了すると正常終了と表示されますので、[閉じる] をクリックして画面を閉じます。

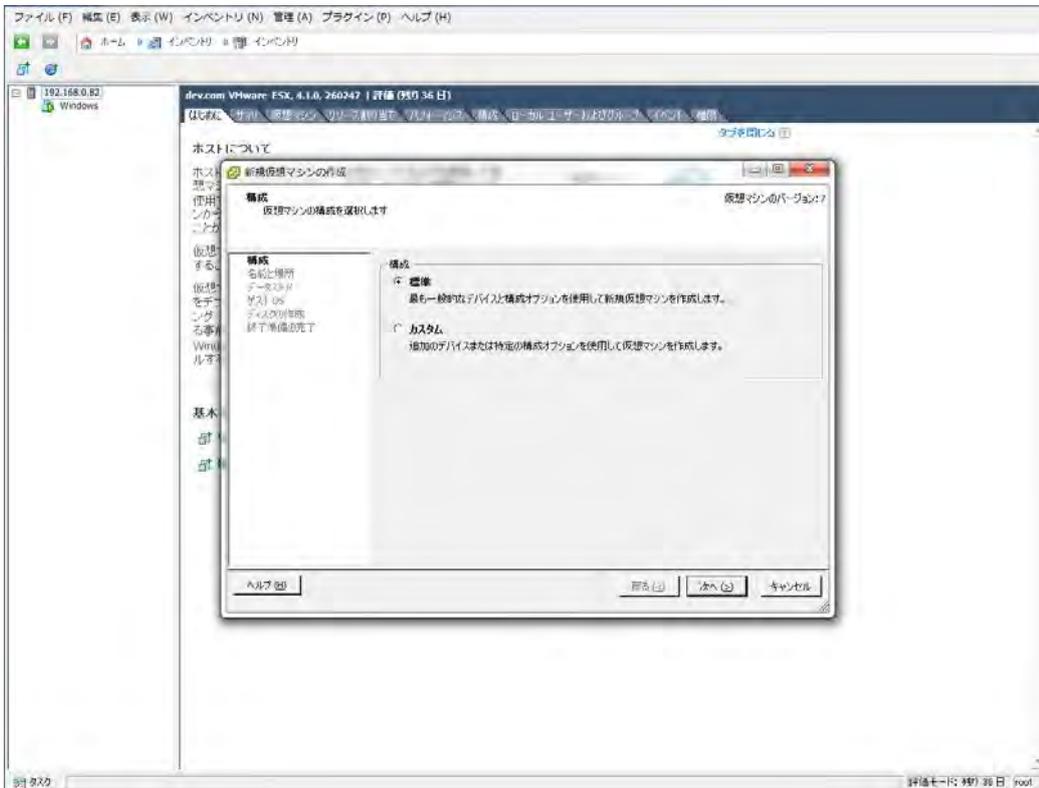


これでイメージ作成は完了です。

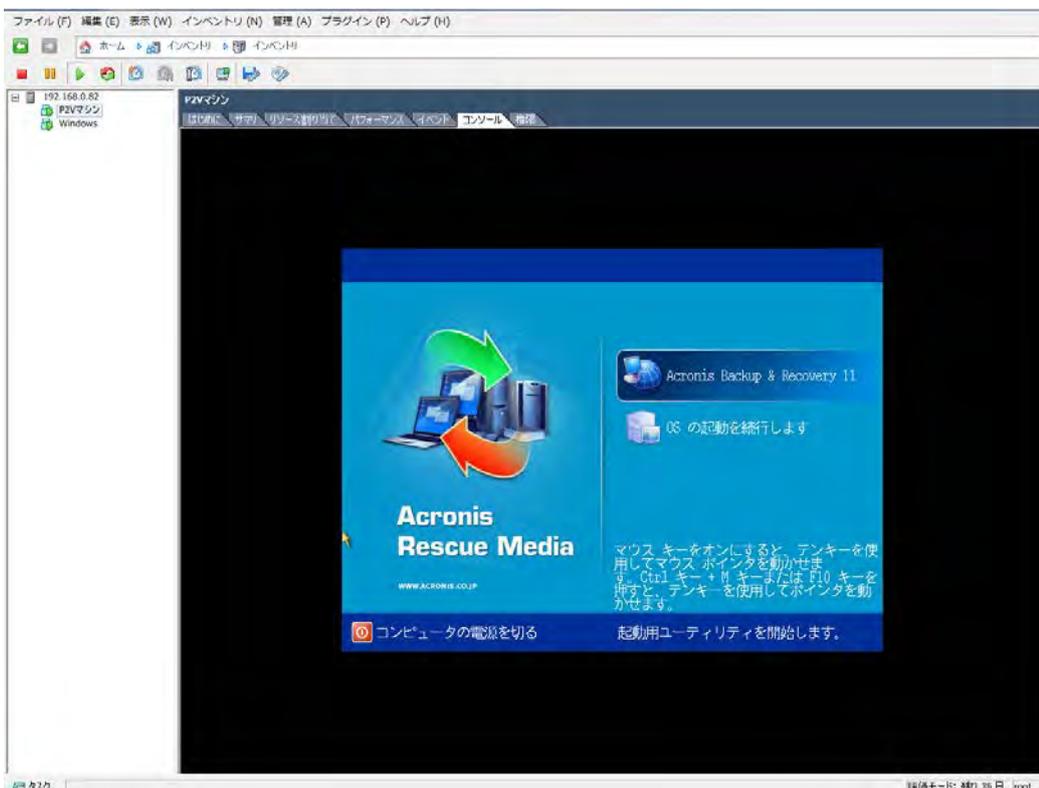
CD/DVD を取り出し、マシンを再起動してください。

移行先へのイメージ展開手順

1. 仮想環境上で、仮想マシンを作成します。



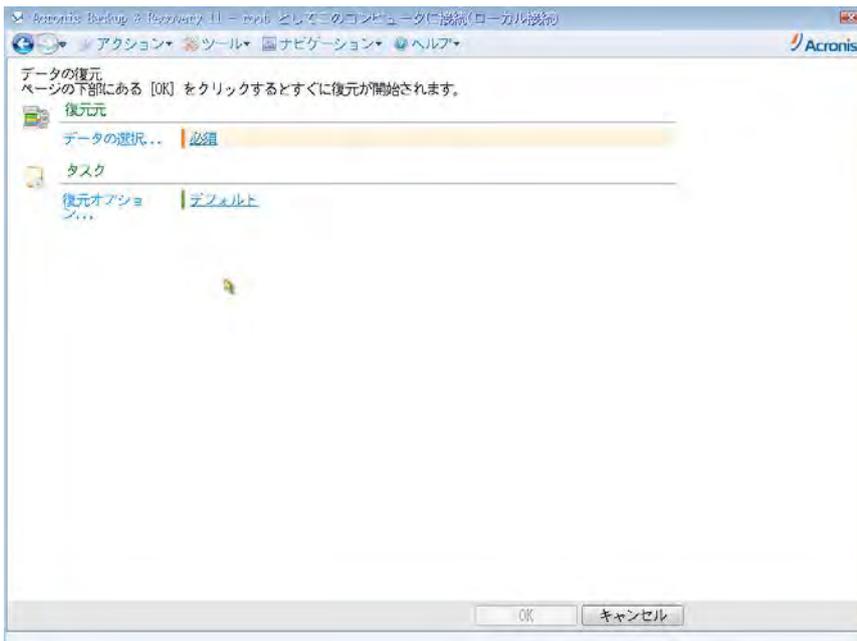
2. 仮想マシンを CD/DVD から起動します。
3. しばらくすると下のような画面になりますので、[Acronis Backup & Recovery 11] をクリックします



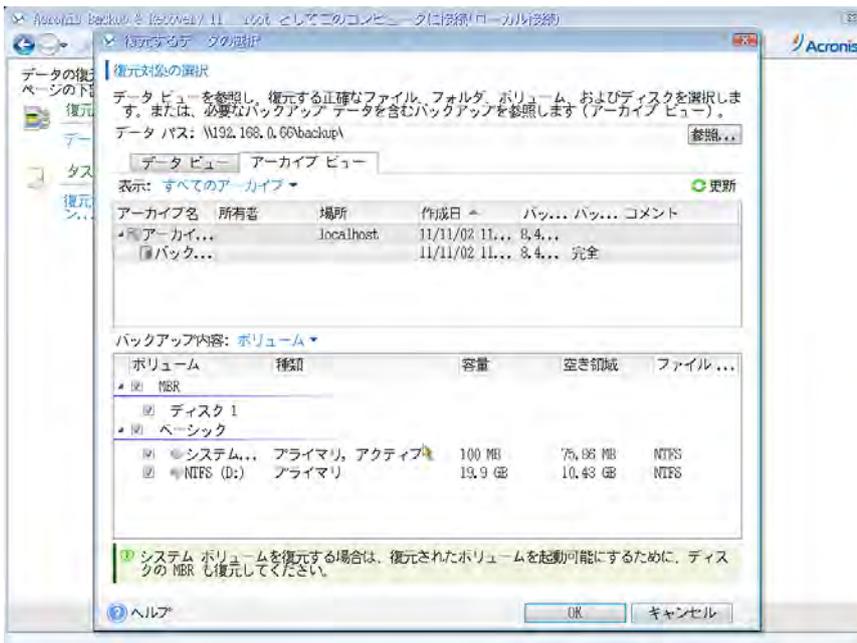
4. 次の画面で [復元] をクリックします。



5. 復元タスク作成画面が表示されます。



6. [復元元] – [データの選択] をクリックし、[アーカイブビュー] から保存済みのバックアップデータ(拡張子.tib のファイル)を指定します。



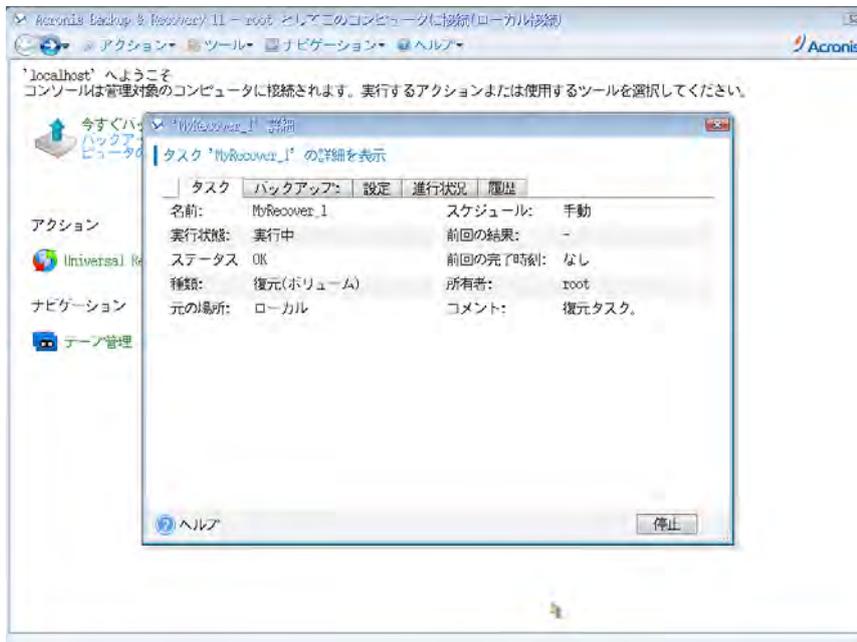
7. [復元先] の下に、復元するボリュームが自動的に登録されます。問題がなければこのまま、変更したい場合は[プロパティ] をクリックします。



8. Universal Restore を [使用する] に変更します。



9. 画面右下の [OK] ボタンをクリックし、復元タスクを開始します。復元処理が開始されます。
※マシンの電源は切らないでください。



10. 復元処理が完了すると、正常終了と表示されますので、[閉じる] をクリックして画面を閉じます。

※警告を伴う正常終了と表示される場合がありますが、異なる環境への復元処理を実行していることが理由となります。この警告は無視して頂いても問題ありません。

これで復元(P2V)は完了です。CD/DVD を取り出し、マシンを再起動してください。